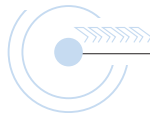


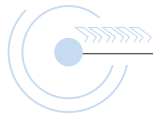
歯内療法における臨床思考の技術

【目次】

第Ⅰ章 現代歯内療法学における基本概念	9
1 現代歯内療法学のスタート	10
2 歯内療法（歯科臨床）を理解するためのキーワード	12
1. 複雑系（カオス）のモデル	12
2. 歯内療法学における誤謬とパラダイムシフト	13
3. 可謬主義	14
4. 医療における「リスク」と「不確実性」	15
5. リスクマネジメント	17
6. 実験科学と臨床科学	18
7. EBMとNBM	19
8. 論より証拠	20
9. 臨床思考（臨床推論）	21
10. 咬合と歯内疾患	21
11. 暗黙知	22
12. 定跡（定石）	23
13. 歯内療法の装置産業化	23
第Ⅱ章 歯内療法における「不確実性」と「リスク評価」	25
1 治療における「リスク」と「不確実性」	26
1. EBMに潜む「リスク」と「不確実性」	26
2. 歯内療法のEBM	27
2 歯内療法におけるリスク評価とリスク管理	31
1. リスク評価に基づいた根管治療	32
2. 確率論的リスク評価	35



第Ⅲ章 臨床思考（臨床推論）	37	4 歯内療法における診断時の不確実性	73
1 臨床推論は理論を構築するための不可欠のスキル	38	5 診断の暗黙知	75
2 三大推論——演繹、帰納およびアブダクション	41	6 直観的診断と分析的診断	76
1. アブダクション	41	7 「誤診」に学ぶ	79
2. シャーロック・ホームズの推理法	43	8 病態のストーリーを推測する——実際にあった症例相談より	86
3. ヒューリスティックス	43	1. 仮説思考：1枚のX線画像から何が読み取れるか	86
4. 誤謬	44	9 X線読影のポイント——さまざまな症例の病態を理解する	90
1) 分解の誤謬	45	10 デンタルX線写真による診断の限界を知る——歯科用CTの有用性	91
2) 合成の誤謬	45	1. 歯根破折の症例から	91
3) 後件肯定の誤謬	45	11 診断機器の有用性と限界	103
4) 前後即因果の誤謬	45	1. CBCTが使用できない頃に鑑別診断に悩んだ症例	103
5) 虚偽の原因の誤謬	46	12 臨床決断	105
3 根本原因解析	48	第Ⅵ章 症例に見る病態の理解と治療の実際	107
第Ⅳ章 初診時診査	49	【症例Ⅵ-1】	
1 初診時診査の要点	50	歯周・歯内複合病変—不良な根管治療と穿孔が原因となった症例	108
2 診査——患者理解のスタート：医療面接	52	【症例Ⅵ-2】	
1. 個体差・遺伝的素因・生活環境・その他の関連要因	52	根管拡大と根管充填が不十分なため10歯の再根管治療を行った症例	114
2. 検査閾値	52	【症例Ⅵ-3】	
3. 問題指向型診断	53	侵襲性歯周炎患者の長期（19～34歳までの15年間）経過症例	117
1) SOAP	53	【症例Ⅵ-4】	
2) PROACTIVE（積極的）な決断	54	医原病が原因で歯肉の違和感を訴えた症例	120
3 診査の解釈——		【症例Ⅵ-5】	
診査と検査の結果をどう読み解き患者の疾患の物語をどう描くか	56	非機能的咬合（歯ぎしり）で上顎臼歯部を喪失し、	
1. 歯科既往歴から患者を理解するための「思考の定石」	56	インプラント治療を行った症例	121
2. 実例による診査・診断の「定石」	58	【症例Ⅵ-6】	
第Ⅴ章 診断	63	前歯のガイドが不良なことが臼歯部の組織破壊に関与した症例	125
1 オッカムのかみそりとヒッカムの格言	64	【症例Ⅵ-7】	
2 診断の不確実性	66	歯列矯正とインプラント治療および再根管治療を行った症例	128
3 診断的治療	68	【症例Ⅵ-8】	
		7に垂直的GBRとインプラント治療を行った症例	133
		【症例Ⅵ-9】	
		低侵襲性の歯周外科治療を行った症例	136
		【症例Ⅵ-10】	
		歯周組織再生療法、歯内療法およびインプラント治療を行った症例	140



【症例Ⅵ-11】 複数のリスクが関わる重度慢性歯周炎に対し包括的な歯周治療を行った症例 …	147
【症例Ⅵ-12】 複数の患歯が歯内-歯周複合病変（hopeless teeth）に罹患していた 重度慢性歯周炎症例 ……………	156
【症例Ⅵ-13】 侵襲性歯周炎患者に対する包括的歯周治療 ……………	160
第Ⅶ章 考える臨床＝臨床思考の提案 ……………	167
1 常に原因追究に基づいた診断と治療の実践を ……………	168
2 Morton Amsterdamの名言……………	169
3 臨床思考の工夫 ……………	171
Appendix デシジョン・ツリー ……………	173
参考文献 ……………	176

第Ⅰ章 現代歯内療法学における 基本概念

